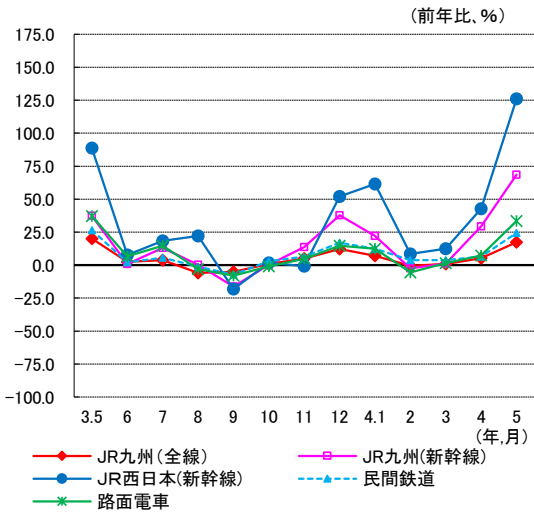


九州のうんゆ (令和4年5月実績) 令和4年7月25日公表

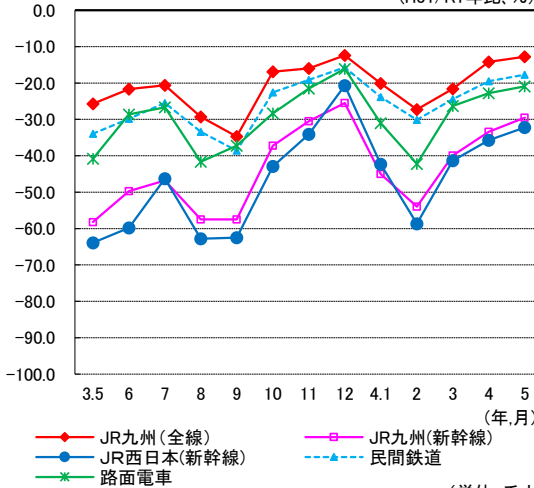
※物流のトラック一般貨物・海上貨物、造船は、令和4年4月実績を掲載。
 ※コロナの影響の有無を可視化するため、平成31年/令和元年との比較も参考として掲載。
 ※速報値のため修正する可能性があります。

輸送動向

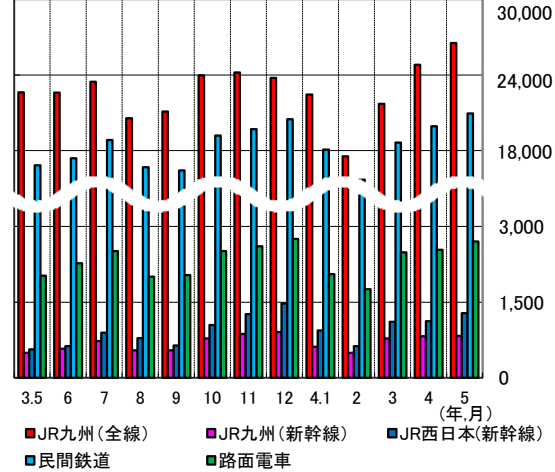
鉄道《輸送人員》



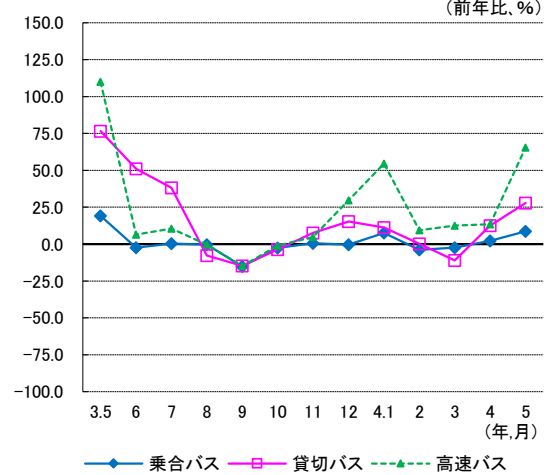
(参考: H31/R1年比)



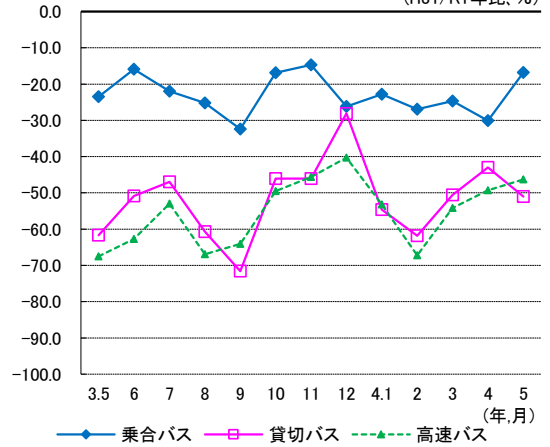
(単位: 千人)



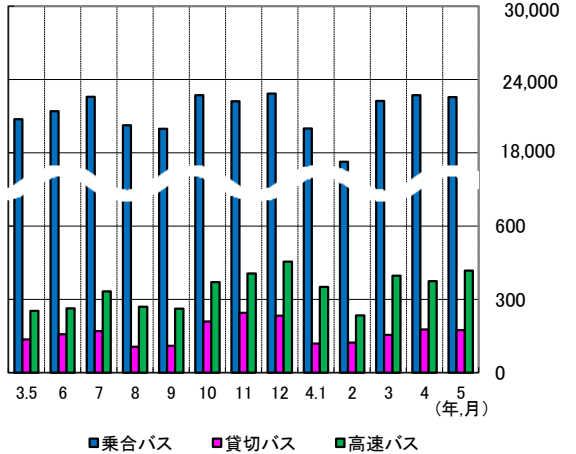
バス《輸送人員》



(参考: H31/R1年比)

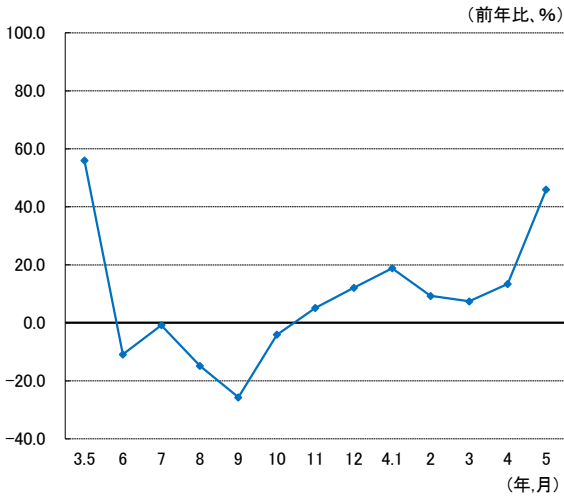


(単位: 千人)

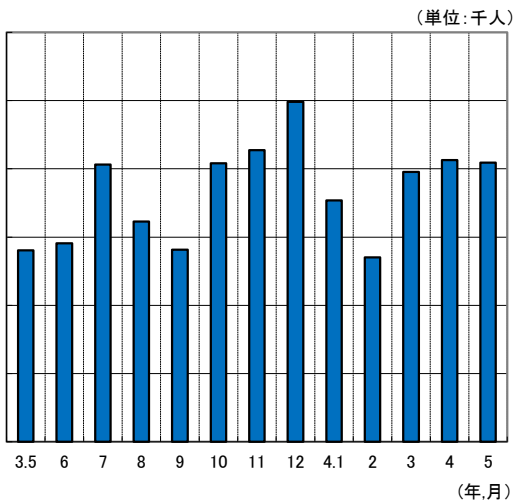
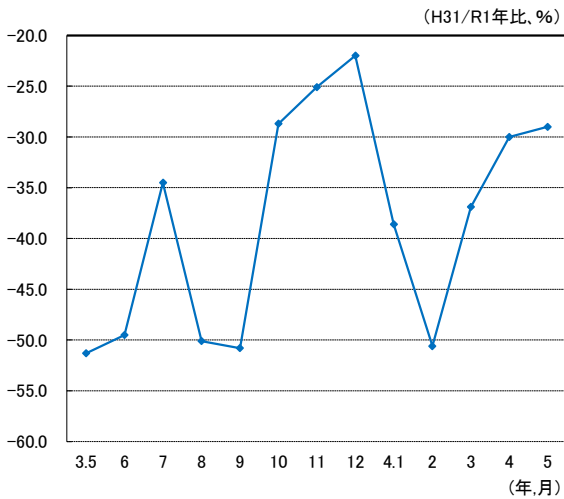


九州運輸局 交通政策部 交通企画課
 〒812-0013 福岡市博多区博多駅東2-11-1
 TEL 092-472-2315 <https://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/kyushuunyu/body.htm>

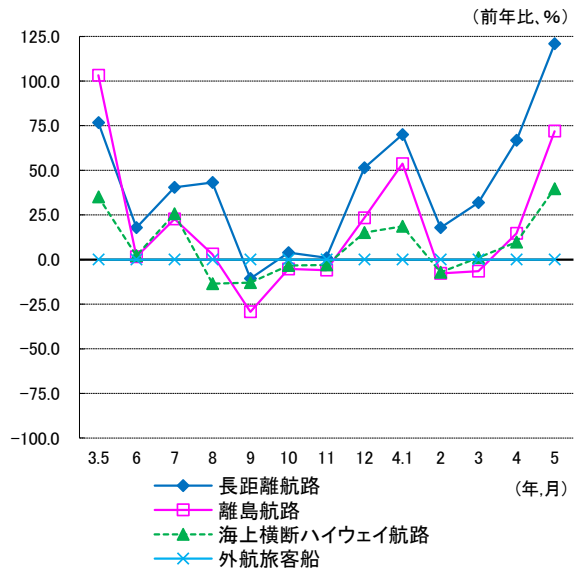
タクシー《輸送人員》



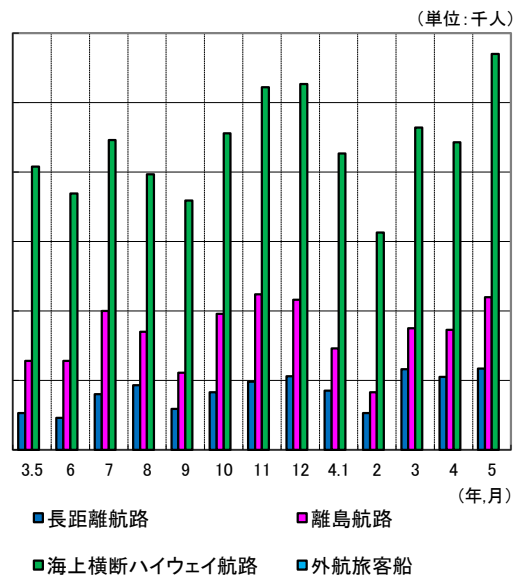
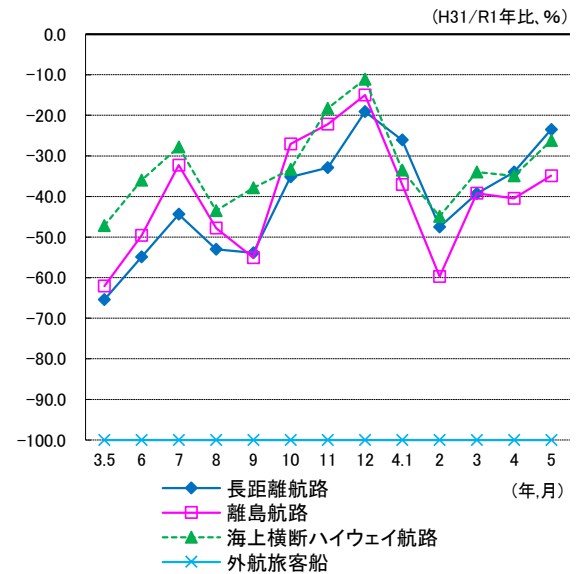
(参考: H31/R1年比)



旅客船《輸送人員》

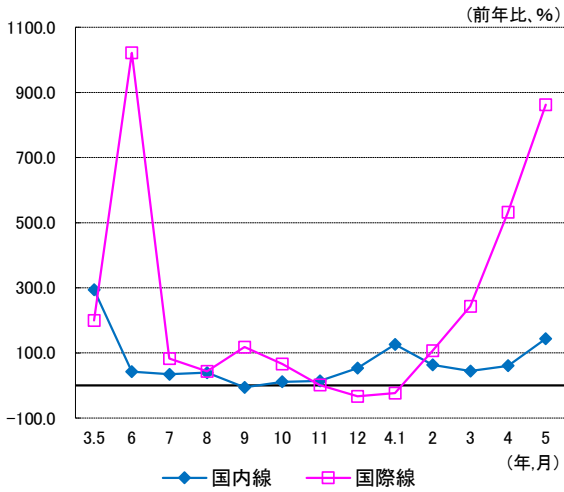


(参考: H31/R1年比)

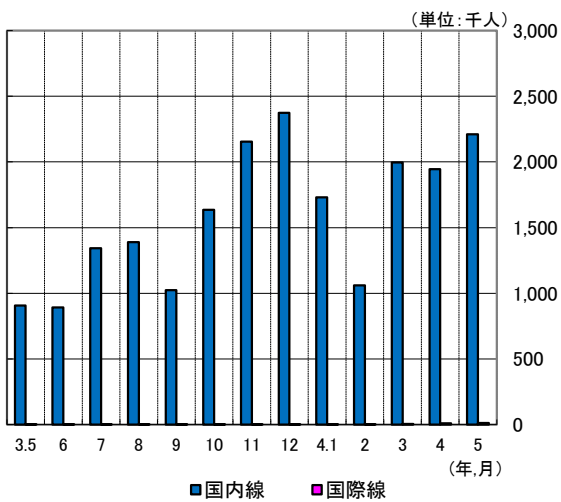
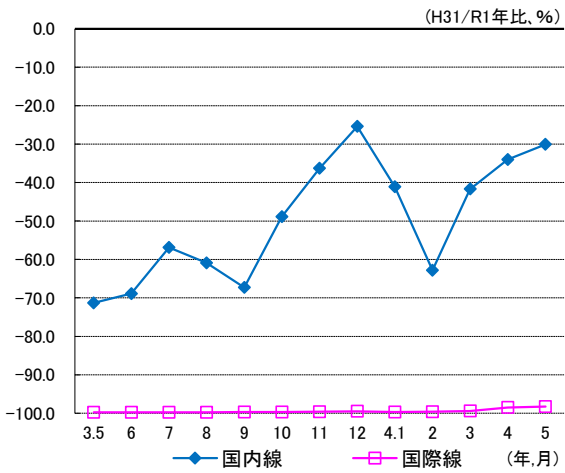


注1) 海上横断ハイウェイ航路とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。
注2) 外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

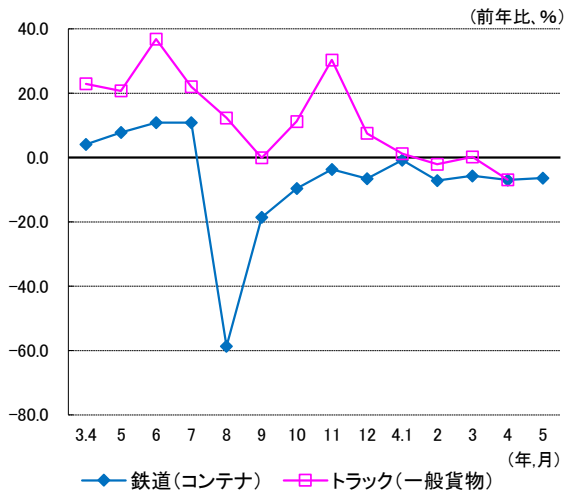
航空《乗降客数》



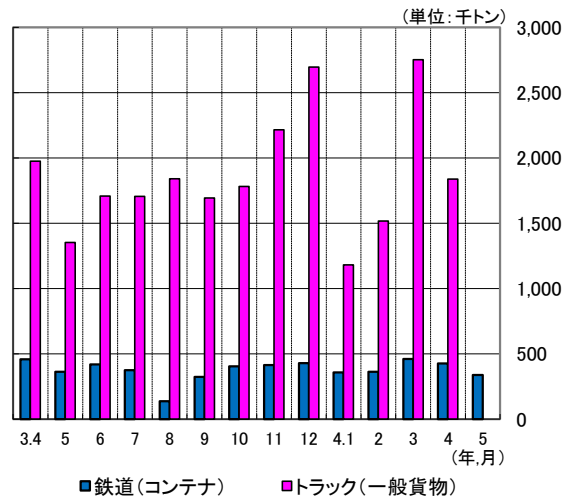
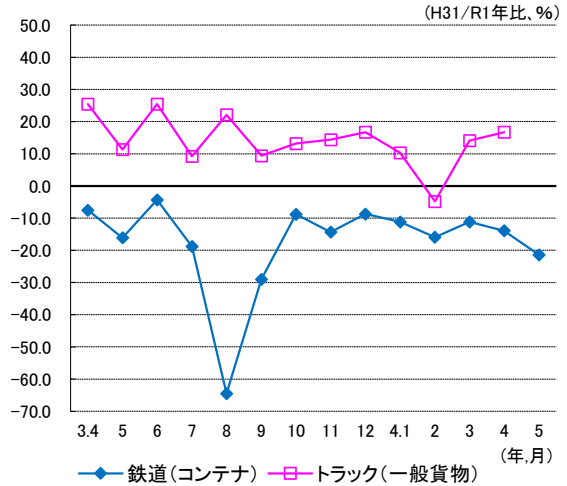
(参考:H31/R1年比)



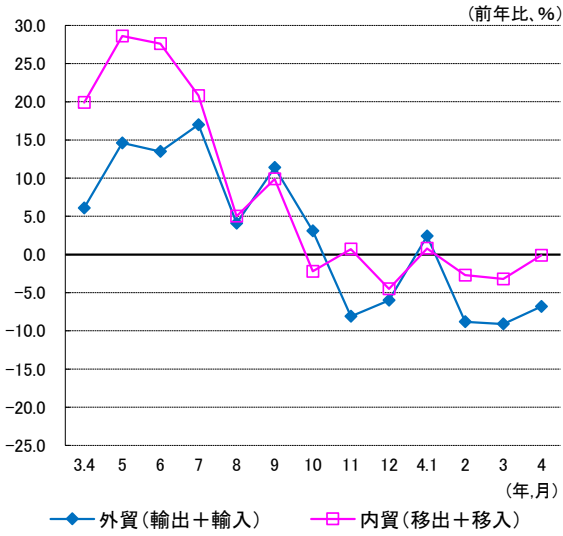
鉄道・トラック《物資輸送量》



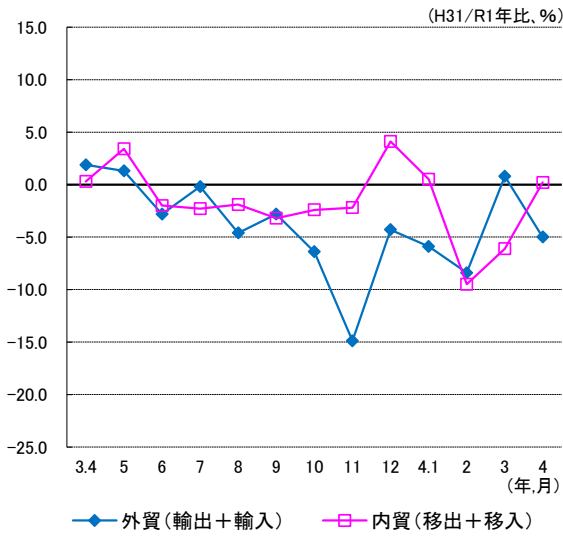
(参考:H31/R1年比)



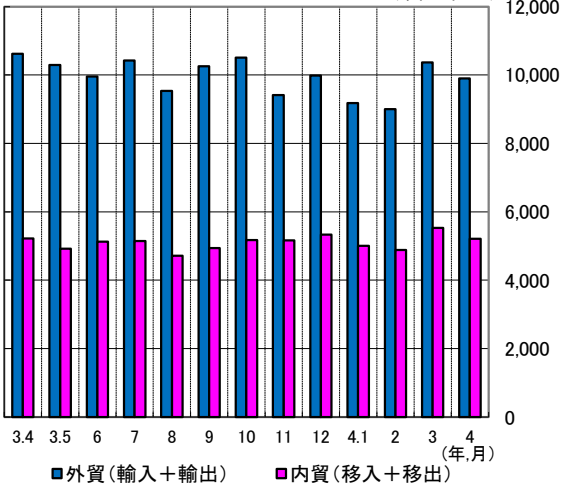
海上貨物《船舶積卸し実績(九州の23指定港)》



(参考: H31/R1年比)



(単位: 千トン)

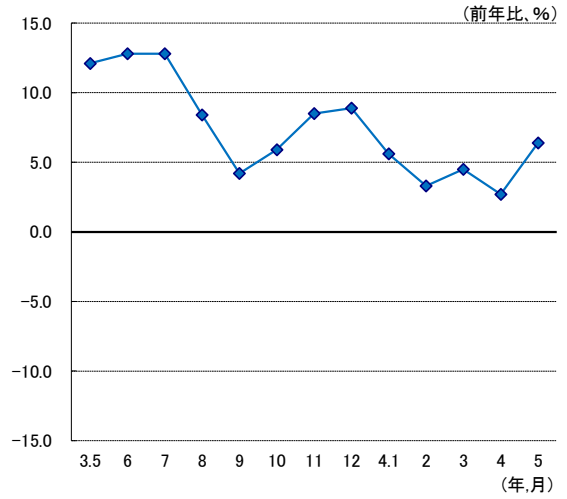


指定港湾: 港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州運輸局管内では、以下の23港湾。

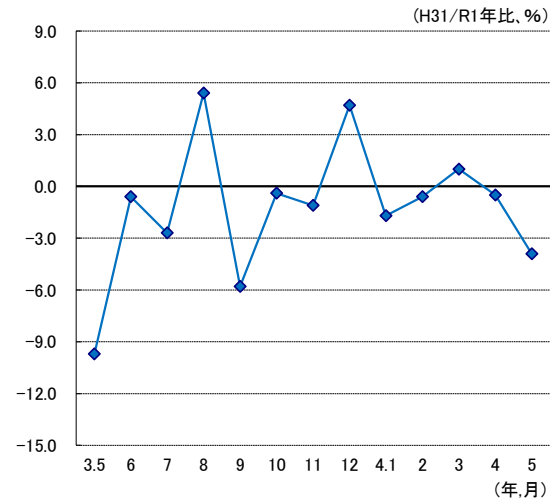
関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼杵相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

長距離フェリー《トラック航送台数》

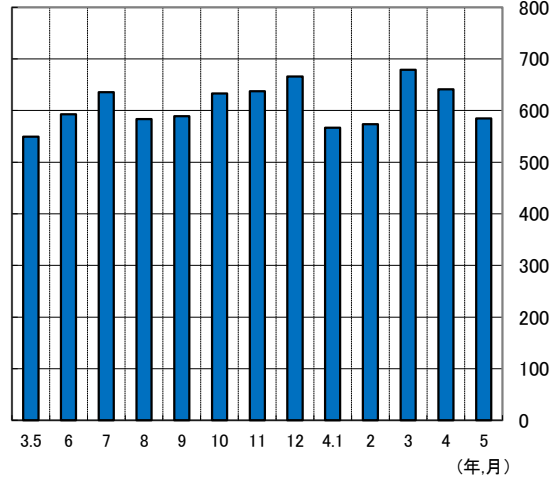
※貨物フェリーを除く



(参考: H31/R1年比)



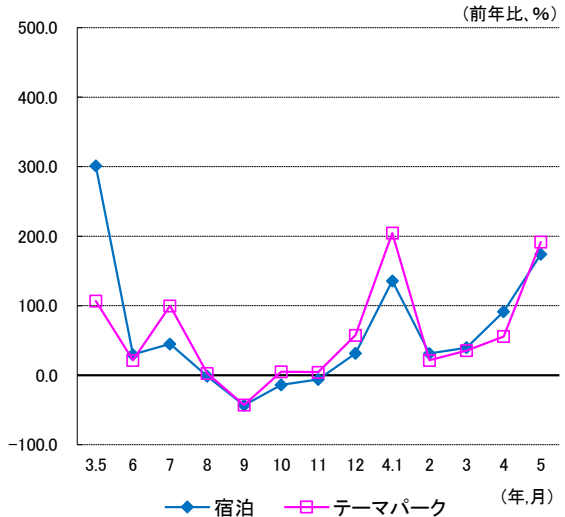
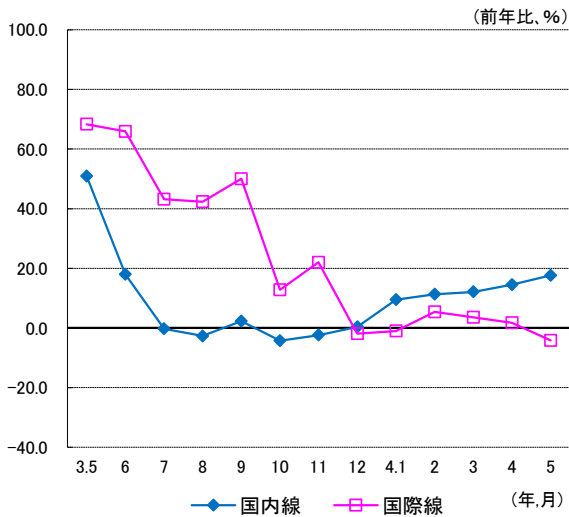
(単位: 百台)



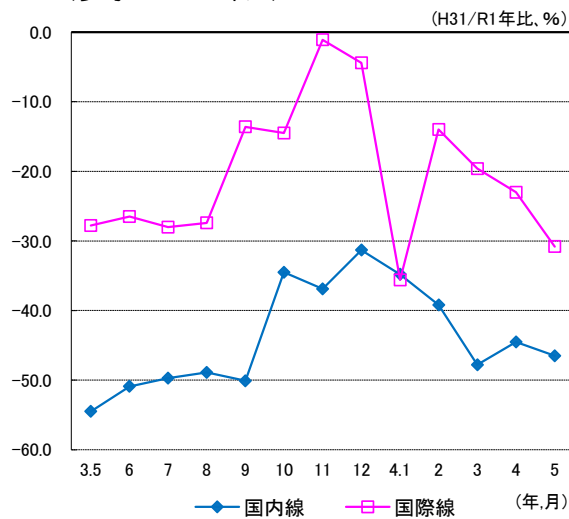
観光

観光《宿泊・入場者数》

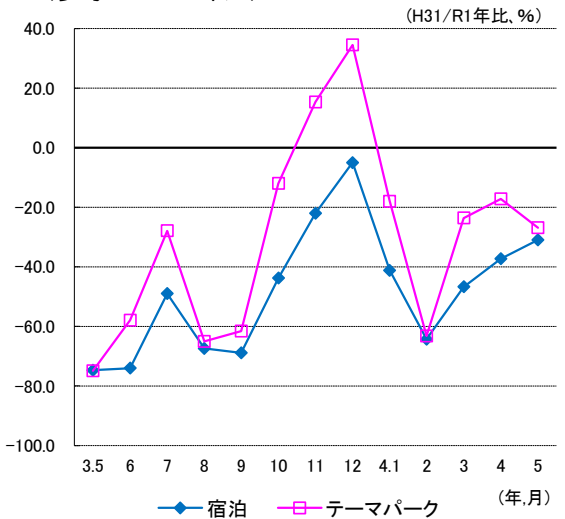
航空貨物《輸送量》



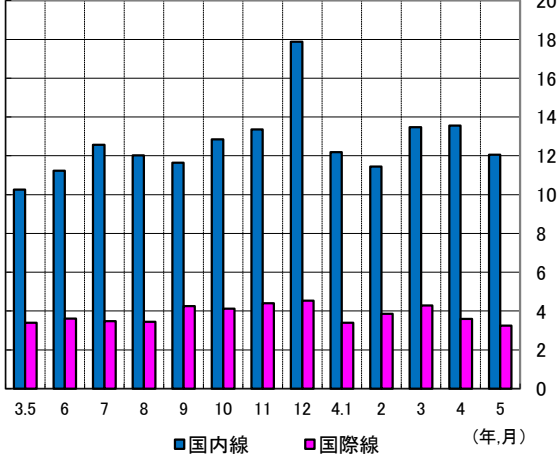
(参考: H31/R1年比)



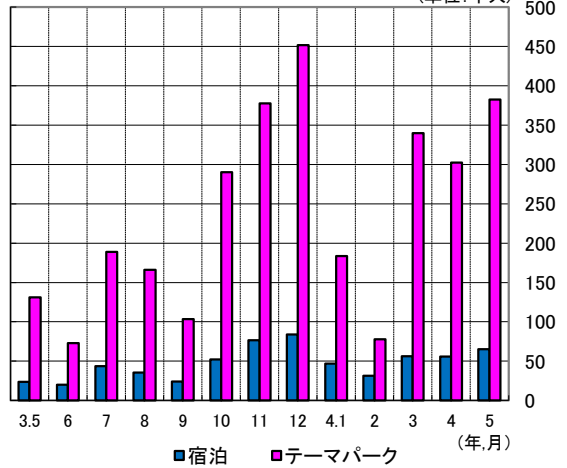
(参考: H31/R1年比)



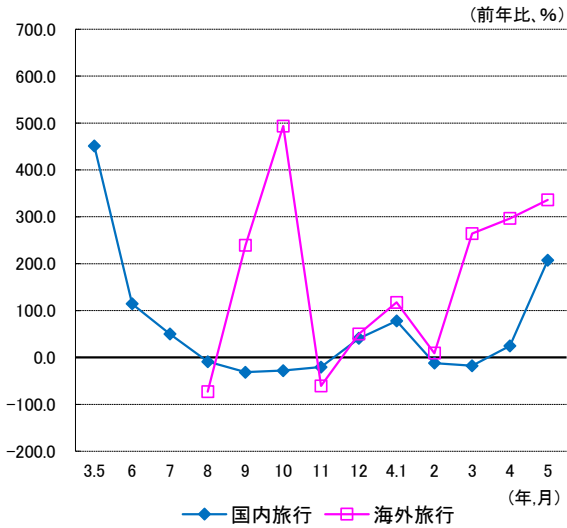
(単位:千トン)



(単位:千人)

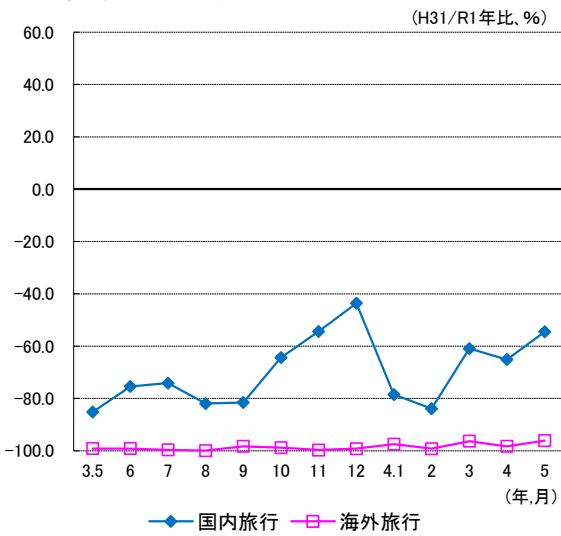


旅行業《取扱額》

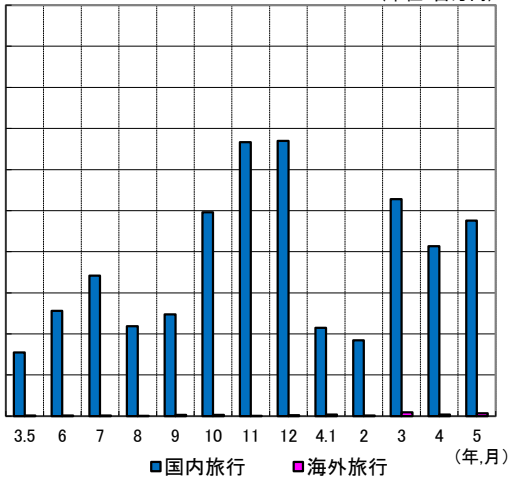


注)海外旅行の令和2年5月～7月は、キャンセル料金支払いにより取扱額がマイナスのため、前年比は算出していません。

(参考: H31/R1年比)

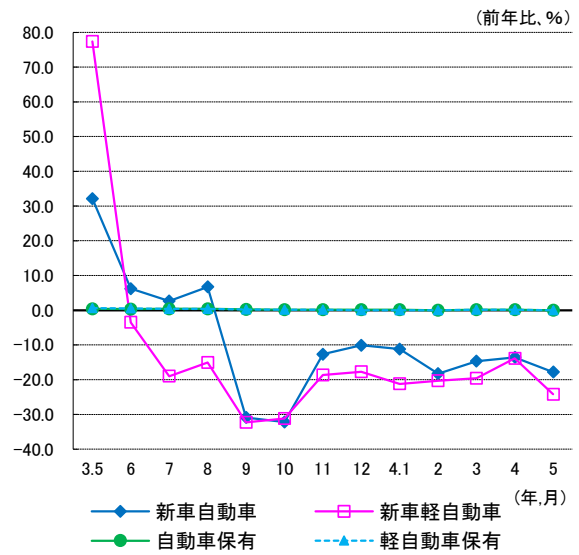


(単位: 百万円)

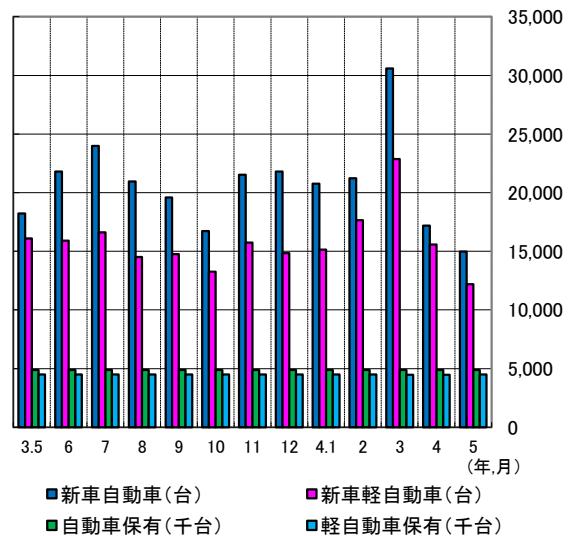
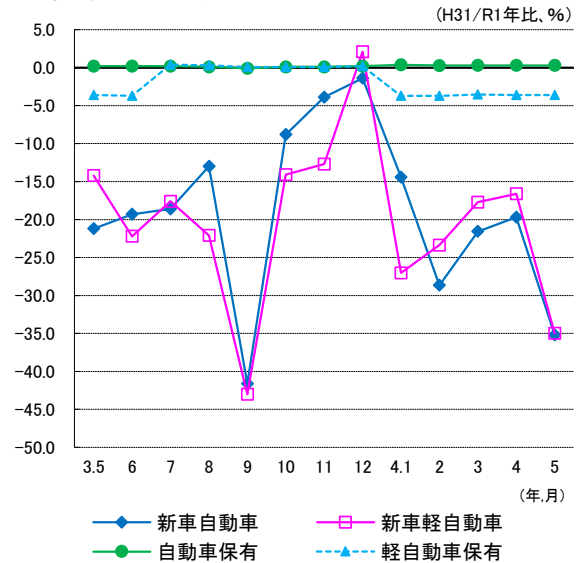


その他

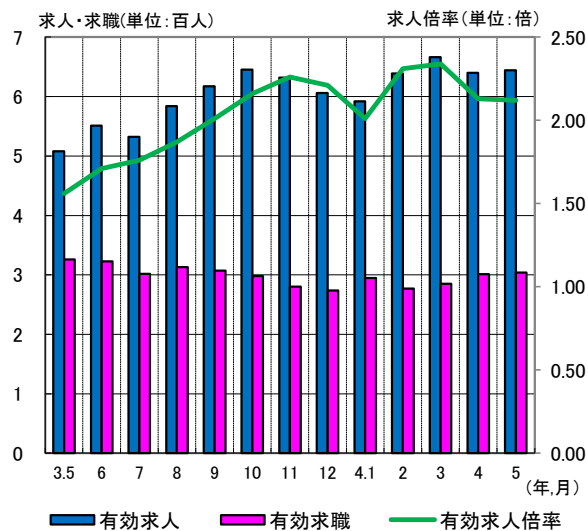
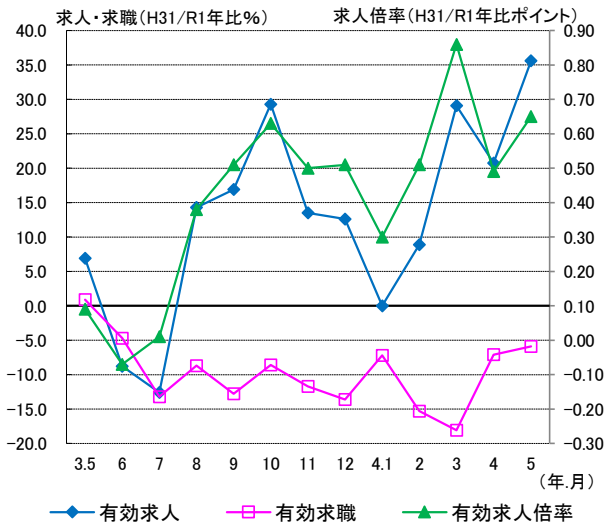
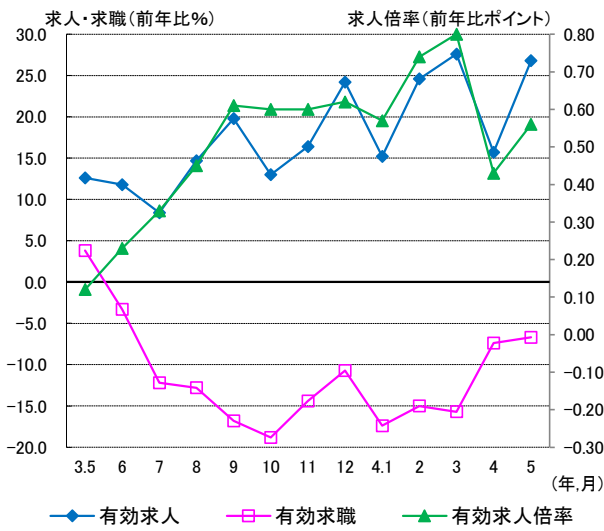
自動車の新車・保有《登録・届出台数・保有台数》



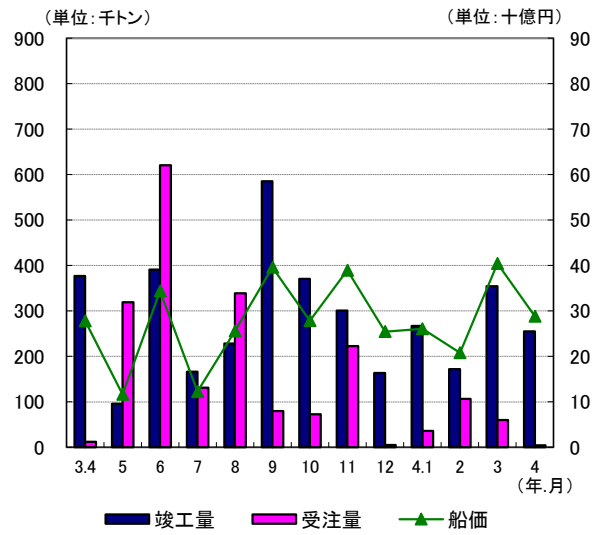
(参考: H31/R1年比)



船員《有効求人・有効求職数》



造船《竣工量・受注量・竣工船価》



I 旅客

※数値はサンプル調査も含む。(サンプル調査には項目に☆を付記)

詳細は統計データ備考欄を参照。

※前年同月比は増減比を表し、10%以上プラス、マイナスは数値を赤太字で表記。

鉄 道	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
JR九州(全線)	26,534	22,620	24,806	17.3	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は12.8%マイナス)
JR九州(新幹線)	831	493	823	68.6	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は29.5%マイナス)
JR西日本(新幹線)	1,280	566	1,126	126.1	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は32.2%マイナス)
☆ 民間鉄道	20,944	16,840	19,934	24.4	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は17.7%マイナス)
路面電車	2,703	2,024	2,539	33.5	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は20.9%マイナス)

バ ス	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
☆ 乗合バス	22,558	20,748	22,705	8.7	(令和元年同月比は16.8%マイナス)
☆ 貸切バス	174	136	176	27.9	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比51%マイナス)
☆ 高速バス	417	252	375	65.5	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は46.3%マイナス)

タクシー	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
福岡県内	4,093	2,805	4,127	45.9	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は29%マイナス)

旅客船	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
長距離航路	117	53	105	120.8	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 対前年同月比は8か月連続のプラス 対令和元年同月比は5か月連続のマイナス (令和元年同月比は23.5%マイナス)
☆ 離島航路	220	128	173	71.9	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 対前年同月比は2か月連続のプラス 対令和元年同月比は5か月連続のマイナス (令和元年同月比は34.9%マイナス)
海上横断ハイウェイ航路	570	408	443	39.7	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 対前年同月比は3か月連続のプラス 対令和元年同月比は5か月連続のマイナス (令和元年同月比は26.2%マイナス)
外航旅客船	0	0	0	0	令和2年4月より全航路で旅客輸送を停止中。

航空	輸送人員(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
国内線	2,210	906	1,945	143.9	前年同月、緊急事態宣言(福岡)、まん延防止等重点措置(熊本)の影響で輸送人員が減少していたことからの反動増。 (令和元年同月比は30.1%マイナス)
国際線	12	1	10	862.3	入国制限の緩和による増加。 (令和元年同月比は98.3%マイナス)

II 物流

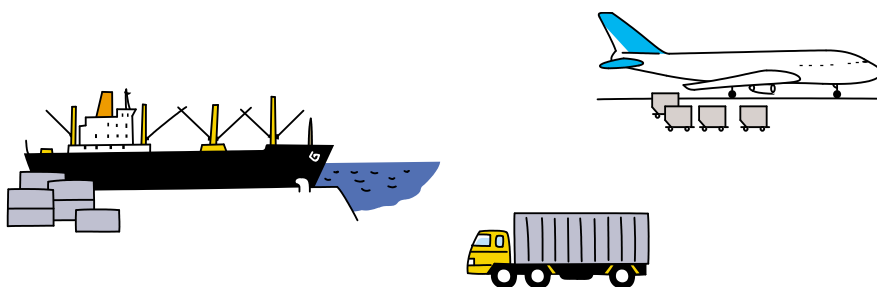
鉄道	輸送トン数(千トン)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
車扱	3.06	3.56	3.27	△ 14.0	
コンテナ	338	361	426	△ 6.4	(令和元年同月比は21.4%マイナス)

トラック	輸送トン数(千トン)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
☆ 特別積合せ	147	141	175	4.3	
☆ 一般貨物	1,838	1,974	2,751	△ 6.9	(平成31年同月比は16.7%プラス)

海上貨物 (港湾運送)	船舶積卸し実績(千トン)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年4月	前年同月	先月		
☆ 外 貿	9,905	10,626	10,369	△ 6.8	3ヶ月連続マイナス (平成31年同月比は5.0%マイナス)
☆ 内 貿	5,215	5,220	5,527	△ 0.1	3ヶ月連続マイナス (平成31年同月比は0.2%プラス)

長距離フェリー	航送台数			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
トラック航送 (貨物フェリーを除く)	58,452	54,928	64,111	6.4	対前年同月比は1年3か月連続のプラス 対令和元年同月比は2か月連続のマイナス (令和元年同月比は3.9%マイナス)

航空貨物	取扱トン数			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
国内線	12,056	10,255	13,554	17.6	(令和元年同月比は46.5%マイナス)
国際線	3,250	3,391	3,601	△ 4.2	(令和元年同月比は30.8%マイナス)



Ⅲ 観光

観光	宿泊・入場者数(千人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
☆ 宿泊	65	24	56	174.0	行動制限のない大型連休が実現したこと、連休以降は九州各県で県民(ブロック)割が利用されたこと、修学旅行を含む団体旅行者に戻りが見られることなどが重なり、増。 (令和元年同月比は31.0%マイナス)
☆ テーマパーク	383	131	303	191.7	行動制限や施設に対する時短営業・一部施設クローズ等の規制がなかったことに加え、晴天の日が多かったことから個人・団体客ともに増加。(令和元年同月比は26.9%マイナス)

旅行業	取扱額(百万円)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
☆ 国内旅行	1,428	465	1,240	207.2	行動規制の全面的解除により、個人・団体旅行ともに増加。 (令和元年同月比は54.5%マイナス)
☆ 海外旅行	20	5	12	335.9	サッカーアジアチャンピオンリーグに出場したJリーグチームの遠征手配により増加。 (令和元年同月比は96.1%マイナス)

Ⅳ 自動車登録・保有

新車・保有	登録・届出台数(台)、保有台数(千台)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
(自動車)新車登録(台)	14,977	18,215	17,199	△ 17.8	半導体などの部品供給不足による減少。 (令和元年同月比は35.2%マイナス)
(軽自動車)新車届出(台)	12,196	16,089	15,592	△ 24.2	半導体などの部品供給不足による減少。 (令和元年同月比は35.0%マイナス)
自動車保有(千台)	4,867	4,866	4,870	0.0	(令和元年同月比は0.3%プラス)
軽自動車保有(千台)	4,484	4,484	4,479	△ 0.0	令和元年7月からの軽二輪の届出事務電算化に伴い現在精査中であるため、軽二輪を除いた値を計上。 (令和元年同月比は3.6%マイナス)

Ⅴ 船員雇用情勢

船員雇用	有効求人・有効求職者数(人)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年5月	前年同月	先月		
有効求人数	644	508	640	26.8	有効求人倍率2.12倍。 (前年同月比は0.56ポイントプラス) (令和元年同月比は0.65ポイントプラス)
有効求職者数	304	326	301	△ 6.7	有効求人数(令和元年同月比は35.6%プラス) 有効求職者数(令和元年同月比は5.9%マイナス) 有効求人数の前年同月比は14ヶ月連続プラス。 有効求職者数の前年同月比は12ヶ月連続マイナス。

Ⅵ 造船

造船	竣工量・受注量(トン数)・竣工船価(百万円)			前年同月比 (%)	特記事項
	4年4月	前年同月	先月		
☆ 竣工量	254,816	376,918	354,636	△ 32.4	
☆ 受注量	4,250	12,100	59,850	△ 64.9	
☆ 竣工船価	28,813	27,835	40,442	3.5	

統計データ

I 旅客

1 鉄 道 輸 送

年 月	鉄 道									
	JR西日本・新幹線 博多駅～小倉駅発着		JR九州・全線		JR九州・新幹線		民間鉄道		路面電車	
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	10,799	△ 49.4	264,584	△ 23.1	8,063	△ 45.2	215,914	△ 27.2	27,195	△ 31.1
3年計	10,230	△ 5.3	266,026	0.5	7,869	△ 2.4	213,564	△ 1.1	27,213	0.1
5月	566	88.7	22,620	20.1	493	37.3	16,840	26.5	2,024	37.2
6月	631	7.7	22,596	2.6	575	0.9	17,408	2.0	2,270	6.7
7月	896	18.4	23,453	3.7	727	13.1	18,851	5.6	2,510	14.7
8月	786	22.2	20,573	△ 5.9	548	0.2	16,683	△ 1.3	2,004	△ 3.0
9月	640	△ 18.2	21,096	△ 5.2	548	△ 16.3	16,447	△ 7.2	2,034	△ 8.0
10月	1,044	1.7	23,966	0.9	781	0.3	19,205	2.9	2,512	△ 0.9
11月	1,263	△ 0.7	24,209	4.9	871	13.7	19,714	6.5	2,605	4.8
12月	1,472	52.1	23,764	12.3	905	37.7	20,502	16.9	2,753	14.7
4年1月	939	61.6	22,443	7.0	619	22.1	18,084	12.4	2,053	12.5
2月	626	8.5	17,562	△ 0.5	495	△ 2.4	15,709	3.7	1,756	△ 5.6
3月	1,108	12.5	21,712	0.8	779	1.0	18,636	3.8	2,484	1.5
4月	1,126	42.7	24,806	5.1	823	29.4	19,934	6.4	2,539	7.2
5月	1,280	126.1	26,534	17.3	831	68.6	20,944	24.4	2,703	33.5
備考	JR西日本・福岡支社 管内の輸送人員		JR九州の全線 (新幹線含む)		JR九州の新幹線		管内A主要 3社の合計値		管内A 3社の合計値	
担当部課	鉄 道 部 計 画 課									

2 バ ス 輸 送

年 月	バ ス					
	乗合バス		貸切バス		高速バス	
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	264,480	△ 20.8	1,958	△ 50.4	4,301	△ 52.3
3年計	254,312	△ 3.8	1,924	△ 1.7	3,732	△ 13.2
5月	20,748	21.7	136	76.6	252	110.0
6月	21,401	△ 2.4	157	51.0	263	6.5
7月	22,595	0.4	170	38.2	333	10.6
8月	20,263	△ 0.3	106	△ 7.8	269	△ 0.4
9月	19,959	△ 15.1	110	△ 14.7	262	△ 14.9
10月	22,723	△ 2.5	209	△ 3.7	370	△ 1.1
11月	22,212	0.6	244	7.5	406	4.9
12月	22,839	△ 0.4	233	15.3	454	29.7
4年1月	19,986	7.5	119	11.2	351	54.6
2月	17,265	△ 3.8	123	0.0	234	9.3
3月	22,252	△ 2.4	154	△ 11.0	396	12.5
4月	22,705	2.2	176	12.8	375	13.6
5月	22,558	8.7	174	27.9	417	65.5
備 考	管内A主要9社の合計値		管内A主要9社の合計値		管内A主要8社の合計値	
担 当 部 課	自動車交通部旅客第一課					

3 タクシー

年 月	タクシー		
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	実車率 (%)
2年計	46,239	△ 35.0	37.0
3年計	41,933	△ 9.3	36.9
5月	2,805	56.0	32.9
6月	2,908	△ 10.9	35.5
7月	4,062	△ 0.8	38.9
8月	3,228	△ 14.9	36.0
9月	2,813	△ 25.7	34.4
10月	4,082	△ 4.1	38.9
11月	4,274	5.1	40.2
12月	4,984	12.1	42.8
4年1月	3,539	18.8	36.6
2月	2,704	9.3	35.8
3月	3,955	7.4	39.5
4月	4,127	13.4	40.1
5月	4,093	45.9	39.9
備考	福岡県内事業者の合計値		
担当部課	自動車交通部旅客第二課		

4 旅客船輸送

年 月	国内フェリー						外航旅客船			前年同月比 (%)
	長距離航路		離島航路		海上横断ハイウェイ航路		輸送人員 (人)			
	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	輸送人員 (千人)	前年同月比 (%)	日本人	外国人	合計	
2年計	822	△ 51.5	1,990	△ 40.9	5,233	△ 32.5	14,494	43,290	57,784	△ 93.3
3年計	864	5.1	1,895	△ 4.8	5,044	△ 3.6	0	0	0	△ 100.0
5月	53	76.7	128	103.2	408	35.1	0	0	0	0.0
6月	46	17.9	128	1.6	369	2.2	0	0	0	0.0
7月	80	40.4	200	22.7	446	25.6	0	0	0	0.0
8月	93	43.1	170	3.0	397	△ 13.5	0	0	0	0.0
9月	59	△ 10.6	111	△ 29.3	359	△ 12.9	0	0	0	0.0
10月	83	3.8	196	△ 5.3	456	△ 3.4	0	0	0	0.0
11月	98	1.0	224	△ 5.9	522	△ 3.0	0	0	0	0.0
12月	106	51.4	216	23.4	527	15.1	0	0	0	0.0
4年1月	85	70.0	146	53.7	427	18.6	0	0	0	0.0
2月	53	17.8	83	△ 7.8	313	△ 7.1	0	0	0	0.0
3月	116	31.8	175	△ 5.9	464	1.1	0	0	0	0.0
4月	105	66.7	173	14.6	443	9.7	0	0	0	0.0
5月	117	120.8	220	71.9	570	39.7	0	0	0	0.0
備考	管内Bにおける関東・関西方面長距離事業者6社9航路の合計値		管内B主要12社16航路の合計値		管内B6社6航路の合計値		管内B8事業者10航路の合計値			
担当部課	海事振興部旅客課									

注1)海上横断ハイウェイ航路(海道ハイウェイ航路改め)とは、有明海、鹿児島湾などの湾内等を横断する航路をいう。

注2)外航旅客船とは、日韓旅客定期航路をいう。

注3)長距離航路 東京九州フェリー株式会社、令和3年7月1日より就航。事業者5社8航路から6社9航路へ。

5 航 空 輸 送

年 月	航 空			
	国 内 路 線		国 際 路 線	
	乗降客数 (千人)	前年同月比 (%)	乗降客数 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	16,806	△ 55.5	999	△ 87.1
3年計	15,726	△ 6.4	22	△ 97.8
5月	906	293.9	1	199.5
6月	892	42.7	1	1021.4
7月	1,344	34.5	1	82.8
8月	1,388	39.6	1	43.5
9月	1,023	△ 5.7	2	118.0
10月	1,636	11.4	2	66.1
11月	2,154	14.5	2	1.6
12月	2,373	53.8	3	△ 33.2
4年1月	1,730	126.1	2	△ 23.8
2月	1,060	63.6	3	107.0
3月	1,996	44.0	5	243.5
4月	1,945	60.6	10	531.8
5月	2,210	143.9	12	862.3
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大 阪 航 空 局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島島の空港である。

II 物 流

1 鉄 道 輸 送

年 月	鉄 道					
	車 扱 い		コ ン テ ナ		合 計	
	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	32.60	8.3	4,883	△ 9.7	4,916	△ 9.6
3年計	26.09	△ 20.0	4,556	△ 6.7	4,916	0.0
5月	3.56	△ 8.0	361	7.8	365	7.6
6月	3.94	△ 6.6	419	10.8	423	10.7
7月	1.46	△ 62.9	375	10.3	376	9.5
8月	0.07	△ 96.3	137	△ 58.7	137	△ 58.9
9月	3.01	53.6	323	△ 18.6	326	△ 18.3
10月	2.35	△ 26.1	405	△ 9.6	407	△ 9.7
11月	1.77	△ 33.0	413	△ 3.7	415	△ 3.9
12月	2.18	35.4	428	△ 6.6	430	△ 6.4
4年1月	1.55	260.5	357	△ 0.8	358	△ 0.7
2月	1.50	105.5	361	△ 7.2	362	△ 7.1
3月	2.59	△ 26.8	460	△ 5.7	463	△ 5.9
4月	3.27	7.2	426	△ 7.0	429	△ 6.9
5月	3.06	△ 14.0	338	△ 6.4	341	△ 6.4
備考						
担当部課	鉄 道 部 計 画 課					

2 貨物自動車輸送

年 月	貨物自動車			
	特別積合せ		一般貨物	
	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	輸送トン数 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	1,963	△ 4.1	19,523	△ 0.7
3年計	1,964	0.0	22,425	14.9
4月	178	3.6	1,974	22.9
5月	141	4.5	1,353	20.7
6月	167	2.5	1,707	36.8
7月	171	0.6	1,705	22.0
8月	147	1.3	1,840	12.3
9月	162	△ 0.0	1,693	△ 0.1
10月	169	△ 3.0	1,782	11.2
11月	174	3.5	2,214	30.3
12月	174	△ 4.5	2,695	7.5
4年1月	150	2.2	1,182	1.2
2月	153	1.4	1,517	△ 2.1
3月	183	△ 0.3	2,751	0.2
4月	175	△ 1.8	1,838	△ 6.9
5月	147	4.3		
備考	管内A主要 2社の合計値		管内A主要 175社の合計値	
担当部課	自動車交通部貨物課			

3 海上貨物

(1) 港湾運送

年 月	船舶積卸し実績					
	外貨船舶取扱量		内貨船舶取扱量		合計	
	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	114,571	△ 7.9	56,394	△ 9.5	170,965	△ 7.2
3年計	121,250	5.8	61,427	8.9	182,677	6.9
4月	10,626	6.1	5,220	19.9	15,846	10.3
5月	10,295	14.6	4,921	28.6	15,216	18.8
6月	9,955	13.5	5,131	27.6	15,086	17.9
7月	10,429	17.0	5,147	20.8	15,576	18.2
8月	9,534	4.1	4,715	5.0	14,249	4.4
9月	10,253	11.4	4,938	9.9	15,191	10.9
10月	10,507	3.1	5,170	△ 2.2	15,677	1.3
11月	9,418	△ 8.1	5,163	0.7	14,581	△ 5.1
12月	9,988	△ 6.0	5,329	△ 4.5	15,317	△ 5.5
4年1月	9,180	2.4	5,004	0.8	14,184	1.8
2月	9,003	△ 8.8	4,885	△ 2.7	13,888	△ 6.7
3月	10,369	△ 9.1	5,527	△ 3.2	15,896	△ 7.1
4月	9,905	△ 6.8	5,215	△ 0.1	15,120	△ 4.6
備考	海事振興部港運課					
担当部課	海事振興部港運課					

指定港湾・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。

関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(2) コンテナ荷役

年月	船舶積卸し実績					
	外貨コンテナ		内貨コンテナ		合計	
	23指定港の合計量		23指定港の合計量			
	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)	取扱量 (千トン)	前年同月比 (%)
2年計	46,471	△ 9.8	6,732	△ 3.3	53,203	△ 9.0
3年計	45,843	△ 1.4	6,911	2.7	52,754	△ 0.8
4月	4,264	2.7	643	15.4	4,907	4.2
5月	3,972	8.9	522	16.3	4,494	9.7
6月	3,792	0.2	596	19.0	4,388	2.4
7月	3,671	2.2	579	6.4	4,250	2.7
8月	3,352	△ 5.1	572	1.2	3,924	△ 4.2
9月	3,736	△ 2.8	557	△ 7.5	4,293	△ 3.4
10月	3,806	△ 5.7	610	△ 5.4	4,416	△ 5.7
11月	3,671	△ 10.6	593	△ 5.4	4,264	△ 9.9
12月	3,775	△ 9.8	639	7.2	4,414	△ 7.7
4年1月	3,562	△ 1.5	540	6.9	4,102	△ 0.4
2月	3,234	△ 12.0	543	15.3	3,777	△ 8.9
3月	3,751	△ 16.9	638	2.2	4,389	△ 14.6
4月	3,620	△ 15.1	869	35.1	4,489	△ 8.5
備考						
担当部課	海事振興部港運課					

指定港湾・・・港湾運送事業法の適用対象となる港湾。九州では23港湾。
 関門・博多・三池・水俣・鹿児島・宇部・小野田・苅田・大牟田・唐津・伊万里・臼浦・相浦・佐世保・長崎・三角・八代・大分・津久見・佐伯・細島・油津・名瀬

(3)トラック航送台数

年月	国内フェリー	
	長距離フェリー	
	トラック航送台数 (台)	前年同月比 (%)
2年計	679,468	△ 8.5
3年計	725,097	6.7
5月	54,928	12.1
6月	59,288	12.8
7月	63,567	10.7
8月	58,323	8.4
9月	58,883	4.2
10月	63,314	5.9
11月	63,732	8.5
12月	66,572	8.9
4年1月	56,666	5.6
2月	57,333	3.3
3月	67,870	4.5
4月	64,111	2.7
5月	58,452	6.4
備考	管内Bにおける関東・関西方面長距離事業者6社9航路の合計値	
担当部課	海事振興部旅客課	

(注)貨物フェリーを除く。

(注)東京九州フェリー、令和3年7月1日より就航。

4 航 空 輸 送

年 月	航 空			
	国内線(発着貨物)		国際線(発着貨物)	
	取扱トン数 (トン)	前年同月比 (%)	取扱トン数 (トン)	前年同月比 (%)
2年計	163,695	△ 39.8	36,460	△ 37.0
3年計	147,058	△ 10.2	45,995	26.2
5月	10,255	50.9	3,391	68.3
6月	11,237	18.0	3,609	65.9
7月	12,566	△ 0.3	3,480	43.2
8月	12,022	△ 2.7	3,449	42.3
9月	11,641	2.3	4,254	50.0
10月	12,844	△ 4.3	4,119	12.8
11月	13,360	△ 2.4	4,394	22.0
12月	17,872	0.4	4,532	△ 1.9
4年1月	12,179	9.6	3,394	△ 1.0
2月	11,438	11.3	3,852	5.4
3月	13,479	12.1	4,294	3.6
4月	13,554	14.5	3,601	1.7
5月	12,056	17.6	3,250	△ 4.2
備考	九州主要 8空港の合計値		九州主要 8空港の合計値	
担当部課	大阪航空局			

(注) 九州主要8空港は、福岡、北九州、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島空港である。

Ⅲ 観 光 ・ そ の 他

1 観 光

(1) ホテル・旅館宿泊

年 月	ホ テ ル ・ 旅 館			
	宿泊者数 (千人)	前年同月比 (%)	ホテル	旅館
			客室稼働率 (%)	定員稼働率 (%)
2年計	536	△ 50.7	41.4	15.5
3年計	473	△ 11.7	36.7	12.7
5月	24	299.7	22.2	6.9
6月	20	29.7	24.4	3.1
7月	44	45.0	38.5	12.2
8月	36	△ 1.3	31.5	12.5
9月	24	△ 43.4	27.7	5.6
10月	52	△ 13.7	50.2	16.0
11月	76	△ 6.0	65.0	31.0
12月	84	31.4	65.4	31.6
4年1月	47	135.6	41.6	16.0
2月	31	31.3	39.0	7.5
3月	56	39.6	50.3	17.1
4月	56	91.4	50.4	19.9
5月	65	174.0	55.6	22.7
備考	管内A主要 16社の合計値			
担当部課	観光部観光企画課			

(2) テーマパーク入場者

年 月	テ ィ マ パ ー ク 入 場 者	
	入場者数 (千人)	前年同月比 (%)
2年計	2,032	△ 48.5
3年計	2,352	15.7
5月	131	106.7
6月	73	21.4
7月	189	99.7
8月	166	2.7
9月	104	△ 42.8
10月	290	5.1
11月	378	4.3
12月	452	57.5
4年1月	184	204.5
2月	78	21.4
3月	340	35.3
4月	303	55.8
5月	383	191.7
備考	管内A主要 3施設の合計値	
担当部課	観光部観光企画課	

(注) ホテル及び旅館の稼働率の年計の数値は、該当年の月平均の数値である。

(3) 旅 行 業

年 月	旅 行 業					
	国 内 旅 行		海 外 旅 行		合 計	
	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)	取 扱 額 (百万円)	前年同月比 (%)
2年計	15,141	△ 65.6	1,038	△ 87.4	16,179	△ 69.1
3年計	13,070	△ 13.7	64	△ 93.8	13,135	△ 18.8
5月	465	450.8	5	-	470	464.8
6月	769	114.3	5	-	775	116.3
7月	1,025	49.9	4	-	1,029	51.1
8月	657	△ 8.9	1	△ 72.7	657	△ 9.2
9月	742	△ 31.5	10	239.3	752	△ 30.7
10月	1,488	△ 27.9	9	493.4	1,497	△ 27.6
11月	2,001	△ 20.6	2	△ 60.5	2,003	△ 20.7
12月	2,010	40.6	8	50.1	2,017	40.7
4年1月	646	78.1	12	117.5	658	78.7
2月	552	△ 12.1	5	9.3	558	△ 12.0
3月	1,585	△ 17.8	29	264.2	1,614	△ 16.7
4月	1,240	24.6	12	296.7	1,252	25.5
5月	1,428	207.2	20	335.9	1,449	208.5
備 考	管内 A 主要 3 社の合計値					
担当部課	観光部 観光企画課					

(注) 令和3年10月よりデータ提供事業者4社から3社へ変更となったため、過去データの修正を行った。

(注) 海外旅行の令和2年5月～7月はキャンセル料金支払いにより取扱額がマイナスのため、前年同月比は算出していない。

IV 自 動 車 登 録

1 自動車登録・保有

年 月	自 動 車 登 録				自 動 車 保 有			
	自動車・新車		軽自動車・新車		自動車		軽自動車	
	登録台数 (台)	前年同月比 (%)	届出台数 (台)	前年同月比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同月比 (%)	保有車両数 (千台)	前年同月比 (%)
2年計	277,762	△ 11.7	216,203	△ 10.7	4,865	△ 0.1	4,479	△ 2.1
3年計	269,709	△ 2.9	209,704	△ 3.0	4,876	0.2	4,493	0.3
5月	18,215	32.1	16,089	77.4	4,866	0.4	4,484	0.6
6月	21,803	6.2	15,916	△ 3.5	4,870	0.3	4,490	0.5
7月	23,993	2.6	16,622	△ 19.0	4,877	0.4	4,495	0.4
8月	20,959	6.7	14,526	△ 15.1	4,880	0.4	4,498	0.4
9月	19,581	△ 30.9	14,769	△ 32.3	4,880	0.2	4,499	0.2
10月	16,722	△ 32.2	13,266	△ 31.2	4,879	0.1	4,499	0.1
11月	21,528	△ 12.7	15,753	△ 18.7	4,882	0.1	4,502	0.1
12月	21,794	△ 10.1	14,843	△ 17.7	4,887	0.1	4,503	0.0
4年1月	20,753	△ 11.2	15,134	△ 21.2	4,885	0.1	4,503	△ 0.0
2月	21,221	△ 18.3	17,644	△ 20.3	4,884	0.0	4,502	△ 0.0
3月	30,599	△ 14.7	22,862	△ 19.6	4,867	0.1	4,463	0.1
4月	17,199	△ 13.6	15,592	△ 13.9	4,870	0.1	4,479	0.1
5月	14,977	△ 17.8	12,196	△ 24.2	4,867	0.0	4,484	△ 0.0
備 考	管内 A の合計値							
担当部課	自動車技術安全部 管理課							

(注) 自動車保有車両数の年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

V 船員雇用情勢
1 求人・求職者数

年 月	船 員 雇 用 情 勢					
	求 人		求 職		有効求人倍率 (A/B) (倍)	前年同月比 (ポイント)
	有効求人人数(A) (人)	前年同月比 (%)	有効求職数(B) (人)	前年同月比 (%)		
2年計	517	△ 4.5	335	1.0	1.53	△ 0.10
3年計	565	9.3	314	△ 6.3	1.82	0.27
5月	508	12.6	326	3.8	1.56	0.12
6月	551	11.8	323	△ 3.3	1.71	0.23
7月	532	8.4	302	△ 12.2	1.76	0.33
8月	584	14.7	313	△ 12.8	1.87	0.45
9月	617	19.8	307	△ 16.8	2.01	0.61
10月	645	13.0	298	△ 18.8	2.16	0.60
11月	632	16.4	280	△ 14.4	2.26	0.76
12月	606	24.2	274	△ 10.7	2.21	0.62
4年1月	592	15.2	295	△ 17.4	2.01	0.57
2月	639	24.6	277	△ 15.0	2.31	0.74
3月	666	27.6	285	△ 15.7	2.34	0.80
4月	640	15.7	301	△ 7.4	2.13	0.43
5月	644	26.8	304	△ 6.7	2.12	0.56
備考	管内Bの合計値					
担当部課	海事振興部船員労政課					

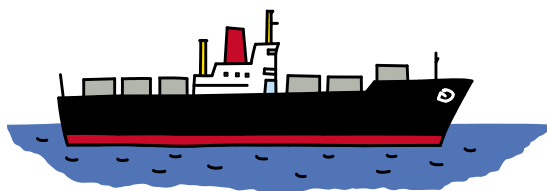
(注)年計の数値は、当該年の月平均の数値である。

VI 造 船

年 月	造 船					
	新 造 船					
	竣 工 量 (総トン数)	前年同月比 (%)	受 注 量 (総トン数)	前年同月比 (%)	竣工船価 (百万円)	前年同月比 (%)
2年計	4,397,935	△ 11.7	767,119	△ 1.1	422,499	△ 20.0
3年計	3,711,729	△ 15.6	2,130,582	177.7	344,372	△ 18.5
4月	376,918	119.0	12,100	0.0	27,836	91.6
5月	95,833	△ 65.7	319,030	806.3	11,639	△ 51.9
6月	391,259	△ 51.8	620,850	480.2	34,415	△ 59.1
7月	166,400	△ 34.4	131,323	0.0	12,275	△ 35.2
8月	228,361	44.5	338,900	7874.1	25,605	117.8
9月	585,525	78.7	79,510	0.0	39,578	49.6
10月	370,381	14.9	73,000	0.0	27,850	△ 9.6
11月	301,083	0.4	222,500	0.0	38,976	37.7
12月	163,916	△ 56.6	4,899	△ 96.8	25,470	△ 6.1
4年1月	267,115	11.8	36,200	△ 44.8	26,061	7.9
2月	171,843	△ 44.3	106,400	47.8	20,804	△ 19.6
3月	354,636	△ 26.8	59,850	△ 68.6	40,442	△ 20.2
4月	254,816	△ 32.4	4,250	△ 64.9	28,813	3.5
備考	管内B主要 12社の合計値					
担当部課	海事振興部船舶産業課					

～凡 例～

1. 特記しない限り、「年度」は4月1日から翌年3月31日まで、「暦年」は1月1日から12月31日までとした。
2. 各欄に単位未満の数値がある場合は、原則として四捨五入した。従って、合計値と内訳数値が一致しない場合がある。
3. 用語の使い分けは、次のとおりである。
「管内A」…福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県の7県
「管内B」…上記九州7県及び山口県西部(下関市、宇部市、山陽小野田市、長門市)
「前年同月比」…各項目における対前年同月比を百分率で増減を示す。



Ⅶ 備 考
地域経済動向

年 月	個人消費等				鉱工業生産・出荷・在庫指数		
	消費支出 (名目)	大型小売店 販売額	百貨店 販売額	スーパー 販売額	生産	出荷	在庫
	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)
2年計	△ 3.1	△ 6.7	△ 25.2	1.7	△ 9.2	△ 10.7	△ 0.6
3年計	△ 3.5	1.6	18.4	△ 0.5	5.7	5.4	△ 8.7
4月	1.6	27.2	192.1	6.6	16.0	24.6	△ 12.3
5月	3.1	8.8	56.0	0.5	13.6	21.2	△ 13.5
6月	△ 5.7	△ 5.0	△ 4.3	△ 5.2	16.6	22.1	△ 11.5
7月	△ 6.7	0.4	3.2	△ 0.7	14.1	14.2	△ 12.6
8月	△ 4.1	△ 6.6	△ 15.6	△ 4.1	11.1	6.4	△ 10.7
9月	0.0	△ 2.2	△ 3.2	△ 1.9	△ 2.9	△ 9.9	△ 8.2
10月	△ 7.7	1.5	3.6	0.7	△ 7.0	△ 14.2	△ 5.0
11月	△ 6.4	1.8	6.4	△ 0.2	2.0	△ 3.2	△ 2.7
12月	△ 4.1	1.8	6.9	△ 0.5	0.2	△ 4.3	△ 1.3
4年1月	0.6	4.9	14.9	1.8	△ 4.9	△ 5.9	△ 2.0
2月	△ 5.6	1.0	△ 2.5	2.2	△ 1.0	△ 5.6	0.6
3月	△ 0.5	1.8	0.6	2.3	△ 2.5	△ 10.6	1.7
4月	△ 8.4	4.3	8.4	2.9	△ 8.4	△ 13.7	4.3
地域区分	A		B		A		
出典等	家計調査報告 (勤労者世帯) 総務省	商業統計、大型小売店販売動向 (大型小売店販売額は百貨店販売額 及びスーパー販売額の合計) 経済産業省			九州主要経済指標(鉱工業生産動向) 経済産業省		

年 月	新設住宅 着工数	公共工事 請負高	雇用情勢		物価
			有効 求人倍率	企業 倒産件数	消費者 物価指数
	前年同月比 (%)	前年同月比 (%)	(倍)	(件)	前年同月比 (%)
2年計	△ 11.4	10.4	1.15	588	0.2
3年計	11.2	1.6	1.15	430	△ 0.1
4月	22.8	△ 3.2	1.13	31	△ 0.2
5月	3.9	13.1	1.17	36	△ 0.1
6月	7.7	△ 1.6	1.18	39	0.2
7月	25.2	10.6	1.19	26	△ 0.6
8月	26.5	10.8	1.18	39	△ 0.8
9月	16.8	△ 4.2	1.18	38	0.0
10月	11.5	21.8	1.18	48	△ 0.1
11月	28.5	△ 11.3	1.18	37	0.3
12月	0.4	△ 23.9	1.19	34	0.4
4年1月	8.8	△ 8.8	1.22	35	0.1
2月	△ 1.2	19.5	1.23	33	0.5
3月	15.3	8.1	0.11	52	0.8
4月	△ 3.3	△ 13.6	0.10	39	2.1
地域区分	A	A	A	A	A
出典等	建設着工統計 国土交通省	公共工事前払 金保証統計 西日本建設業保証連	職業安定 業務統計 厚生労働省	倒産月報 (負債総額1000 万円以上) 関東京商エリサーチ	消費者 物価指数 総務省

地域区分A: 沖縄県を除く九州7県
 地域区分B: 沖縄県を含む九州8県
 各年計欄は、当該年の平均数値を示したものである。
 (企業倒産件数については、合計数値を示したものである。)